### みんなで備える在宅避難

### ~いざというときに助け合うために~

一般社団法人マンション地震対応支援協会 久保井 千勢

### 自己紹介

### 久保井 千勢 (くぼい ちせ)



大阪出身 港区三田在住

東京防災学習セミナー Gコース コンサルタント 防災士7年目

港区 防災会議委員 アドバイザー みなとBOUSAI 女子会代表 みなとBOUSAI プログラム代表

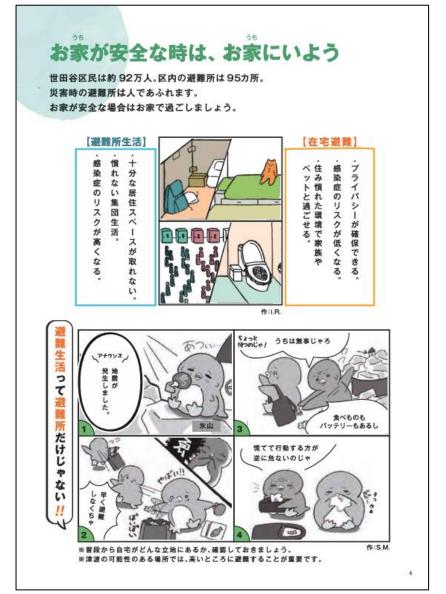
一社)マンション 地震対応支援協会 メンバー

大阪ガス(株)基盤研究所、ソニー(株) 現在、ロータリークラブ勤務

#### 主婦、仕事、ときどき防災

# 世田谷区は在宅避難を推奨しています





### 世田谷区の在宅避難への取り組み

- マンション防災共助促進事業 区内の希望するマンションに最大30万円程度の防災備品を無償で配布し、 在宅避難を推進
- マンション防災啓発冊子 「今日からできるマンション防災-備えて安心在宅避難-」を全戸配布
- 在宅避難啓発動画(マンション防災関係)





■ 世田谷区マンション通信の発行年に1回、区内分譲マンション区分所有者向けにマンションに関連する区の 取組みなどをまとめた情報誌を全棟配布。

マンション通信第3号 (令和7年8月発行)では、マンション防災のポイントや、活用できる区の制度なども紹介





### 本日のおはなし

- 1. 地震が起こったらマンションはどうなる?
- 2. 在宅避難の備え
- 3. 事例紹介~いざというときに助け合うために

# 1. 地震が起こったらマンションはどうなる?

- 1-1 地域特性を知る
- 1-2 地震によるマンションの建物被害

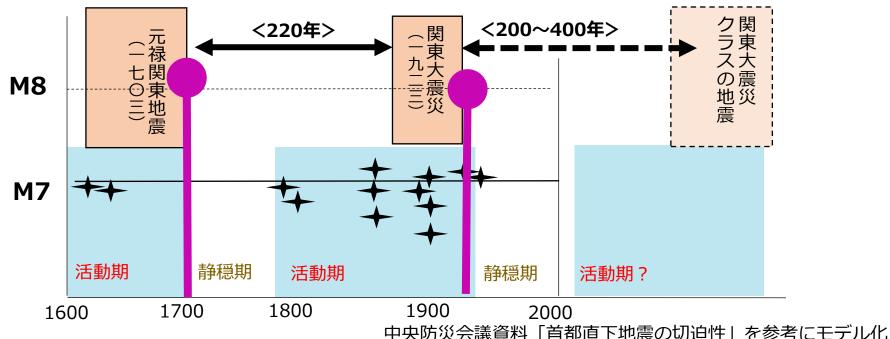
# 地震発生のメカニズムと切迫性

海溝型地震(M8クラス)は200年~400年周期で発生

そのあと100年ぐらい(静穏期)を過ぎると、

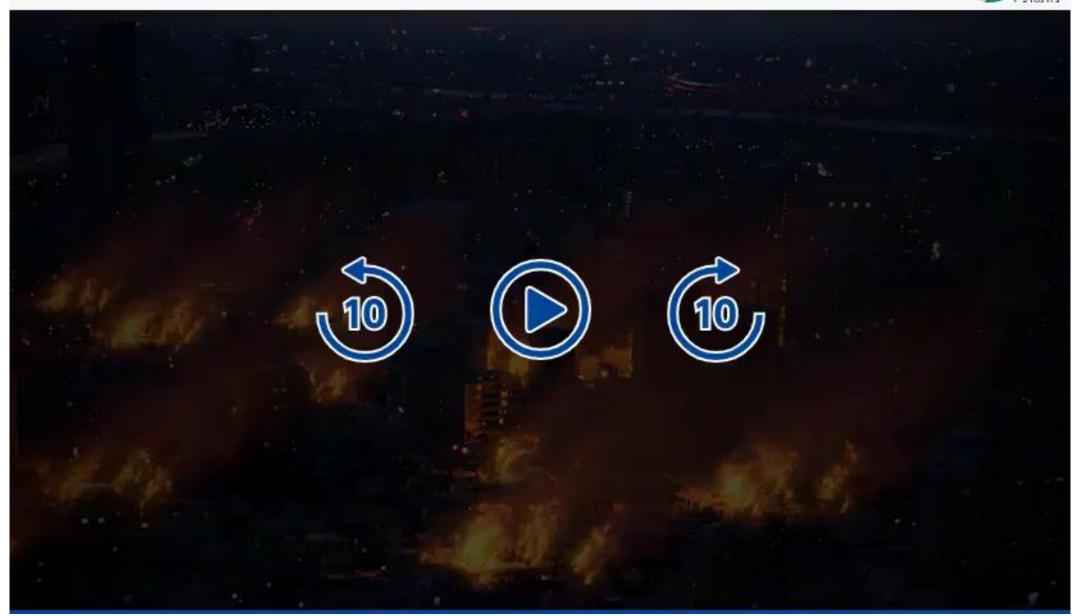
内陸型地震(M7クラス)が頻発(活動期)

2024年は 関東大震災から 101年



中央防災会議負料「自都直下地震の切迫性」を参考にモテル化





映像:内閣府 首都直下地震編 シミュレーション編

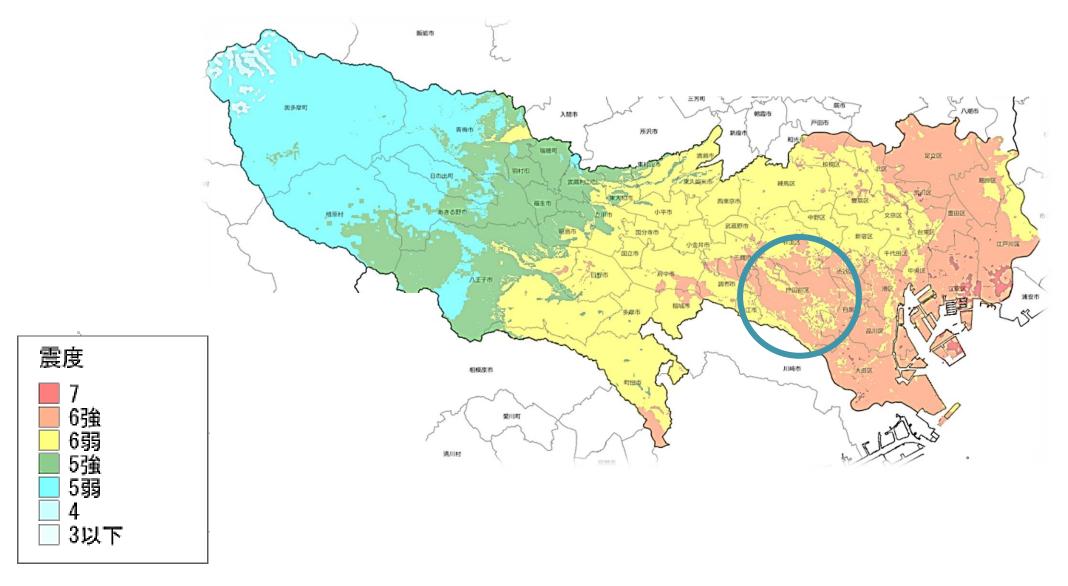
# 首都直下地震等の概要

想定地震	都心南部 直下地震	多摩東部 直下地震	大正関東地震	立川断層帯地震
震源	区部南部	多摩地域東部	_	立川断層帯
規模	M7.3	M7.3	M8クラス	M7.4
30年以内の 発生確率	70%	70%	0~6%	0.5~2%

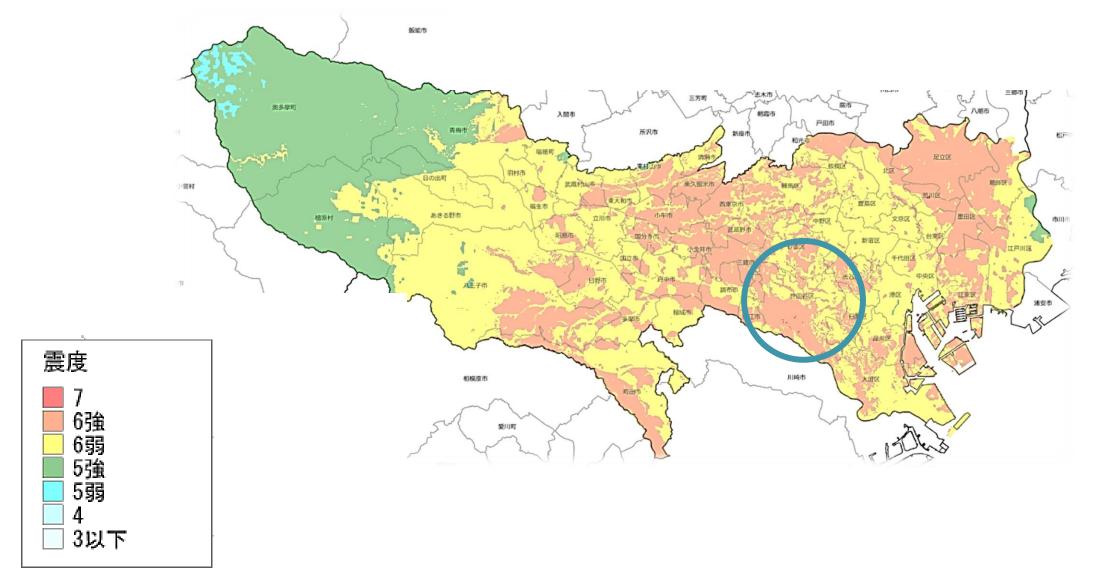
M:マグニチュード

202205 首都直下地震等による東京の被害想定報告書 から

# 都心南部直下地震の震度分布



# 多摩東部直下地震の震度分布

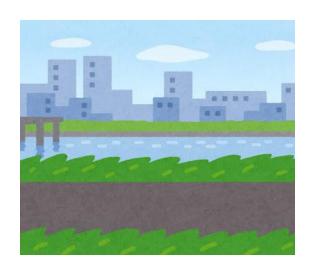


# 世田谷区の地域特性









	人口	世田谷区職員数	人口/職員数
昼間	約85万人	約5500人	約150人/人
夜	約94万人	約2000人	約470人/人

2020年国勢調査

世田谷区「人事行政の運営などの状況」(令和6年度)

# 1. 地震が起こったらマンションはどうなる?

- 1-1 地域特性を知る
- 1-2 地震によるマンションの建物被害

# 熊本地震

#### 1週間以内に震度7クラスの地震が2回(観測史上初)



熊本県・大分県で 発生の地震

震度	回数
7	2回
6強	2回
6弱	3回
5強	3回
5弱	7回
4	76回
	計93回

# 前震、本震後の被害状況

### 4/14 1回目 震度6弱



熊本市内の被災したマンション(当時の写真より)



写真:特定非営利活動法人 熊本県マンション管理組合連合会

# マンション特有の建物被害





写真:特定非営利活動法人 熊本県マンション管理組合連合会

# 大規模半壊マンションの被害

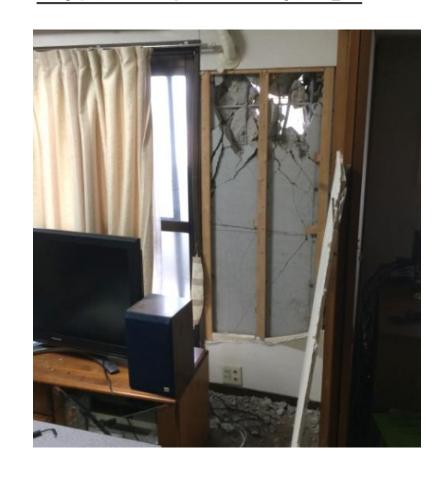


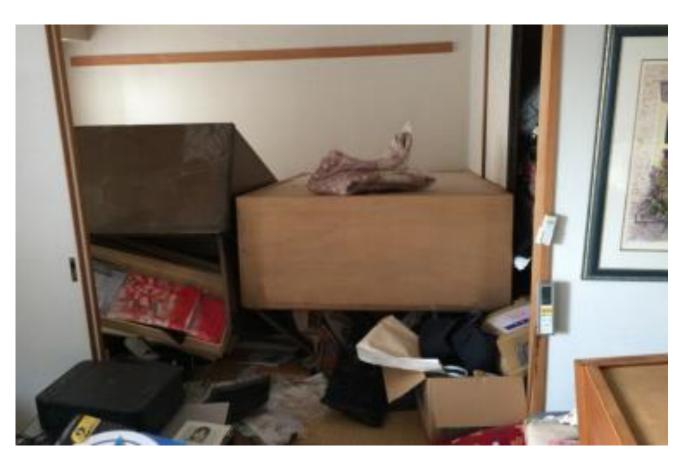




# 室内の被害状況

### 8階の部屋の様子





写真提供:特定非営利活動法人 熊本県マンション管理組合連合会

# マンション特有の建物被害

タイル剥離



ドア枠のゆがみ 軽微



写真:熊本地震 あなぶきハウジングサービス提供

## 玄関扉の被害

開かないドアをこじ開けると、閉まらなくなる 壁に穴を空けて、チェーンとナンバーキーで仮施錠 補修の合意と資金が用意できないと長期化





写真:熊本地震 あなぶきハウジングサービス提供

### 本日のおはなし

- 1. 地震が起こったらマンションはどうなる?
- 2. 在宅避難の備え
- 3. 事例紹介~いざというときに助け合うために

### 管理組合目線のマンション防災

事前の備え

発災直後

発災から 3日目まで 発災から 4日目以降

復旧期

復興期

- ●備品の備蓄
- ●家具の転倒防止
- ●近所付き合い
- ●防災訓練
- ●居住者名簿
- ●要支援者名簿
- 活動マニュアル
- 排水、ゴミなどのルール
- 耐震性の確認
- 改修

●安全確保

- 隣近所への声がけ
- ●対策本部設置
- ●安否確認
- ●救助・救護

- ●情報収集
- ●被害状況確認
- ●二次被害防止
- ●備蓄品の配布
- ●生活維持サポート

(食料・水・トイレ)

- ●行政との連絡
- ●被害認定
- ●応急的復旧

- ●復旧委員会設置
- ●応急修理
- ●資金確保
- ●合意形成
- ●災害復興・工事

出典:公益財団法人マンション管理センター「震災対策チェックリスト」を参考に作成

# 2. 在宅避難の備え

- 2-1 家庭での備え〜自分、家族を守る
- 2-2 管理組合の備え~みんなでマンションを守る

# 首都直下地震の被害想定

条件:マグニチュード7.3 冬の夕方(風速8m/秒)

想定地震		都心南部直下地震	多摩東部直下地震	
震度6強以上		区部の6割	多摩地域の約2割	
建物被害(全壊•焼失)		約19万棟	約16万棟	
死者数(人)		約6,100	約5,000	
負傷者数(人)		約93,000	約81,000	
避難者数(人)		約299万	約276万	
	電力	広範囲で停電。3日目から徐々に停電が減少する。 場合により、計画停電が長期化。		
ラ	上水道	1週間後も、浄水施設等の被災による断水は継続。		
イフ	下水道	上水道復旧後も、下水管の修理終了まで水は流せない。		
<b>クイ</b> ガス 復旧が概ね完了するのは、都心南部 <b>約6週間後</b> になると想定され				
通信		電話:つながりにくい メール:遅延 インターネット:1週間以上使えないことも。		

# 自分や家族の命を守る耐震対策



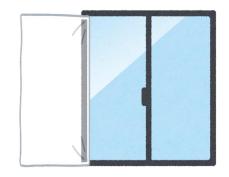
家具の転倒防止

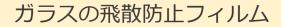




出口をふさぐレイアウトは避ける

テレビの固定

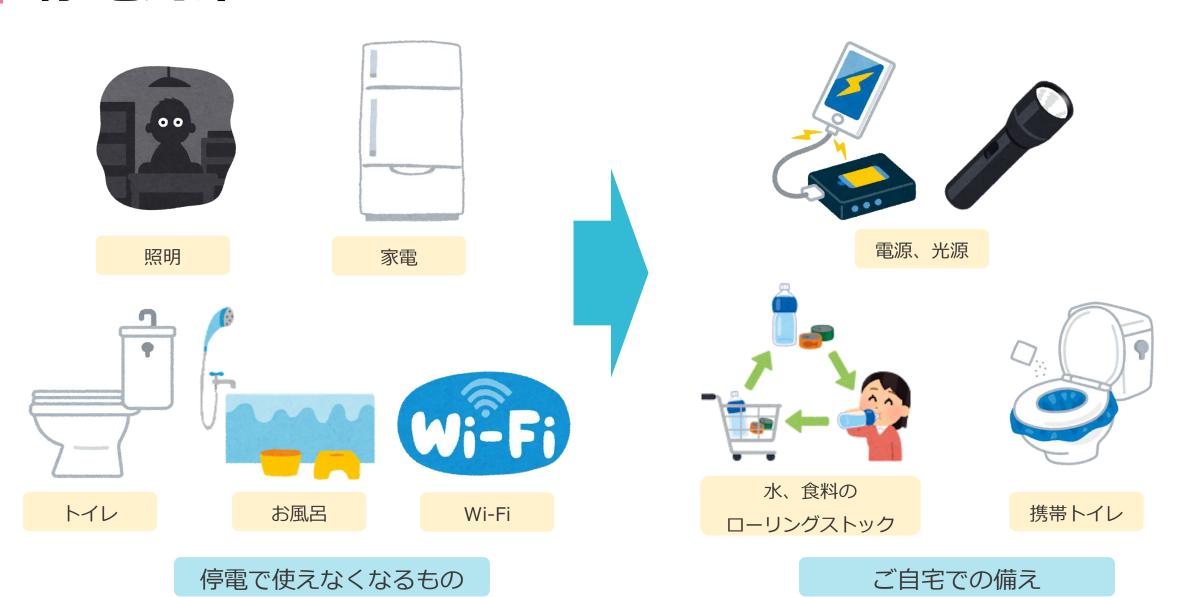






ベッドの周りに高い家具を置かない

# 停電対策



26

# 通信対策



電話はつながりにくい



インターネットは1週 間以上使えない可能性





家族、お仲間で複数の 連絡方法を共有しておく



災害用伝言ダイヤル



デマによる混乱





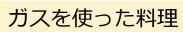
公の情報を受け取ることに慣れておく

ご自宅での備え

通信被害

# 都市ガス対策







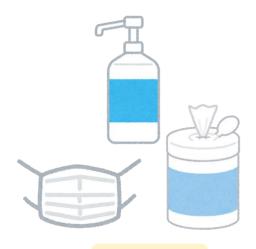


ガスファンヒーター

都市ガス被害でできないこと



カセットコンロ ガスボンベ



衛生用品

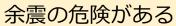


毛布、ダウンなどの防寒用品

ご自宅での備え

# エレベーター被害







停電



閉じ込め



故障



階段移動に慣れておく



エレベーター備蓄



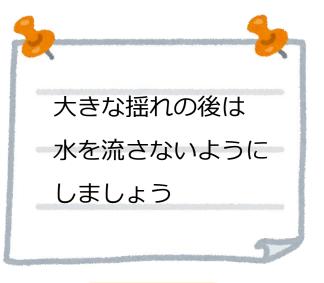
閉込め救出訓練

エレベーターが使えない場合

個人、管理組合での備え

# 漏水被害





#### 共通認識に



携帯トイレ

個人、管理組合での備え

# 自宅での備え







電源、光源



生活、衛生用品











家族に欠かせないもの

# 家族に必要な備え



通勤通学路の危険個所確認

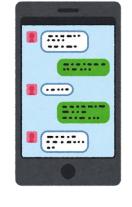


災害用伝言ダイヤル



家具の転倒防止





複数の連絡方法



集合場所を決めておく

# 顔が見える関係が安心への備え



安否確認、声掛け



情報共有



助け合い



防犯



見守り



物資の共有

# 2. 在宅避難の備え

- 2-1 家庭での備え〜自分、家族を守る
- 2-2 管理組合の備え~みんなでマンションを守る



# 安否確認体験談

避難後、約3時間後に停電が解消されたので、数名の

理事とマンションに戻り救済活動を開始した。毎年の

避難訓練でやっていたように、全戸のドアを叩きなが

ら「大丈夫ですかー?誰かいませんかー?」と安否確

認を進める

#### 住民の救出体験談

来た。

4戸の部屋から「助けて一」という声がしたのでドアを開 けようとしたが人間の力では開かなかった。ドアは壁の崩 壊で押されて曲がっていたからだ。そこで1階の避難階段に 常備していたバールをもってきて、無事救出することが出

引用:特定非営利活動法人 熊本マンション管理組合連合会

# 安否確認が必要な理由



人命救助



二次被害の防止



在宅避難生活の継続



早期の建物修復

#### 避難場所の確保



マンションの集会室を 1次的な避難場所として 確保

一人暮らしの高齢者が、 全員集会室に避難したこと を確認した

資料:特定非営利活動法人 熊本県マンション管理組合連合会

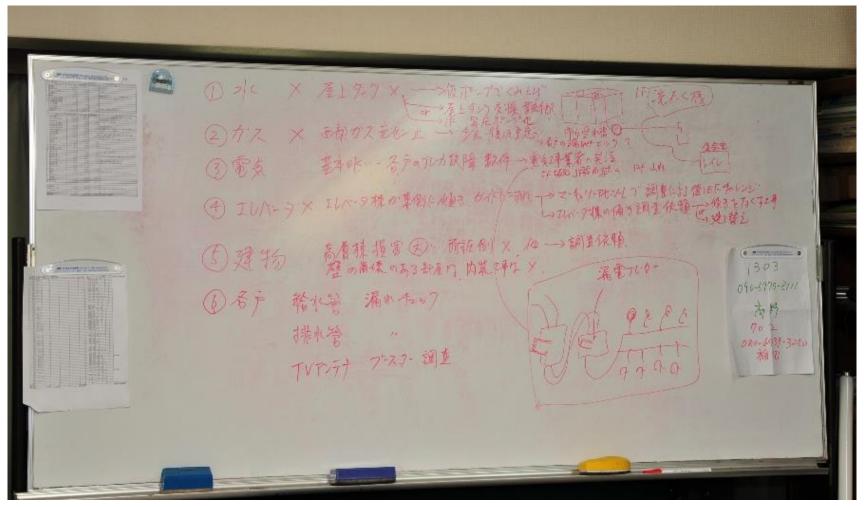
## 建物被害調査・二次災害防止





写真提供:特定非営利活動法人 熊本県マンション管理組合連合会

#### 復旧対策本部



写真提供:特定非営利活動法人 熊本県マンション管理組合連合会

### 居住者への情報の周知





写真提供:特定非営利活動法人 熊本県マンション管理組合連合会

## 在宅避難生活の様子









写真提供:特定非営利活動法人 熊本県マンション管理組合連合会

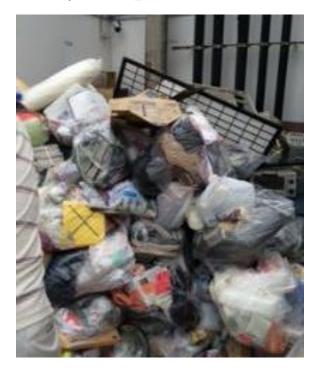
## 応急処置





写真提供:特定非営利活動法人 熊本県マンション管理組合連合会

## ゴミの問題

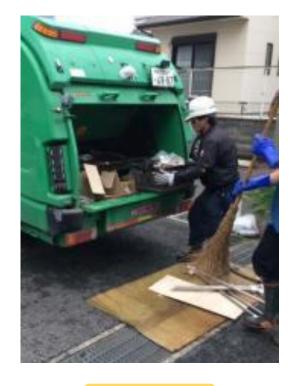


ゴミ捨て場はすぐ満杯





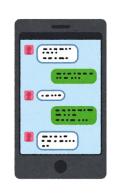


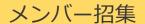


発災10日後

写真提供:特定非営利活動法人 熊本県マンション管理組合連合会

#### 発災時に管理組合がする対応のまとめ

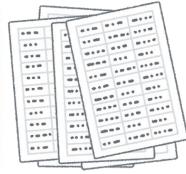






安否確認・救護





大量の情報処理



二次被害防止



ライフライン、排水への対応



防犯対策

管理組合で検討し、これらの対応に必要なものを備えることが重要

## 自助と共助の両輪が在宅避難には不可欠



#### 本日のおはなし

- 1. 地震が起こったらマンションはどうなる?
- 2. 在宅避難の備え
- 3. 事例紹介~いざというときに助け合うために

#### 三田シティハウス



1998年築(築26年)

14階建180世帯

居住者数約460(小学生40、乳幼児50)

24時間管理体制 賃貸率約40%

備蓄スペースなし

#### 顔が見えるご近所関係が防災の第一歩

2 3





## 居住者全員が防災ボランティア

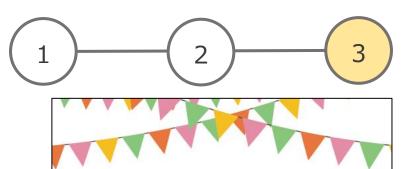
2 3





#### 伝え続ける









## 活動の2つの柱



#### みんなのカフェ



発行元: 社会福祉法人 港区社会福祉協議会 地域福祉係 TEL: 6230-0281<

「活動に参加してみたい方は、社協にお問合せください

#### みんなの活動紹介します

『みんなのカフェ』



60



#### <団体データ>

活動地区:高輪

活動場所:マンション集会室

活動日時:月1回、水曜または土曜 14:00~16:00

活動内容:茶話会、情報交換等

みんなのカフェは、マンション内に防災委員会を設置し活動する中で、『防災のためには日頃から顔の見える関係をつくることが大切』という思いから生まれました。平成30年3月から活動を始め、翌年4月に社

協に登録したこのサロン は、"みんなで防災"とい うコンセプトがサロン名 の由来にもなっています。





#### 楽しそうな看板と雰囲気に誘われて

廊下や集会室の中にはかわいい看板を置いて、みな さんを迎えます。参加者の中には、「看板を見て、楽



#### つながる楽しさや安心感

みなさんにサロンの魅力を伺うと、「サロンに参加 すると、自然に知り合いやつながりが増えて嬉しい」

「マンションの人が分け隔てかくみんかで楽しく态

## カフェの様子









参加者の得意分野を共有 講師として参加してもらう

## 防災クッキング









防災は日常生活の延長にあることを感じる機会

# 携帯トイレWS







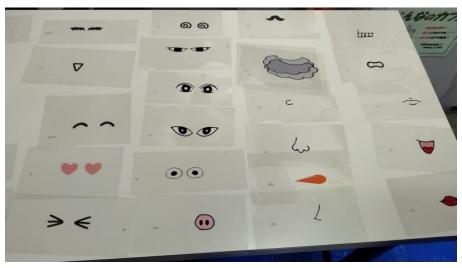
# 紙食器WS





## トランシーバー伝言ゲーム







- ①2人1組になり、それぞれトラン シーバーを持って別の場所に移動
- ②1人はお手本となる似顔絵を見ながら、その特徴をトランシーバーで説明
- ③もう1人は、OHPフィルムに印刷された顔のパーツを使って、聞いた説明通りの似顔絵を組み立てる
- ④完成した似顔絵をお手本と見比 べてどれだけ似ているかを確認

## 七夕飾りつけ会









## 納涼お楽しみ会





## ハロウィンイベント







### クリスマスツリー飾りつけ会









## 活動の2つの柱



防災訓練

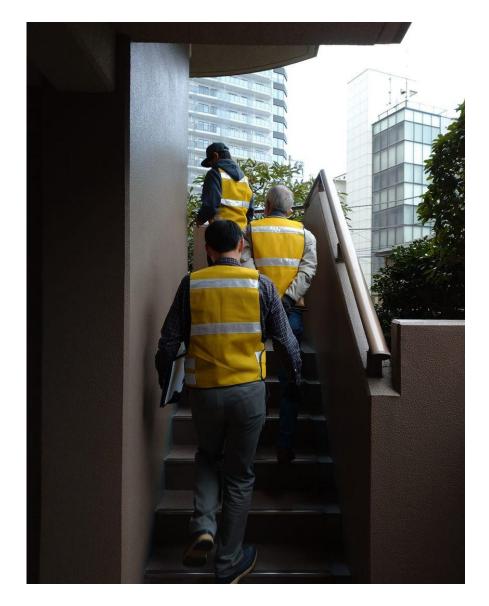
### 安否確認訓練

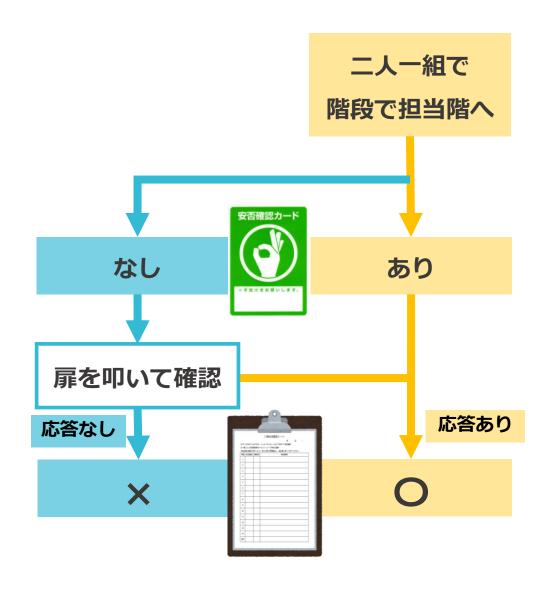


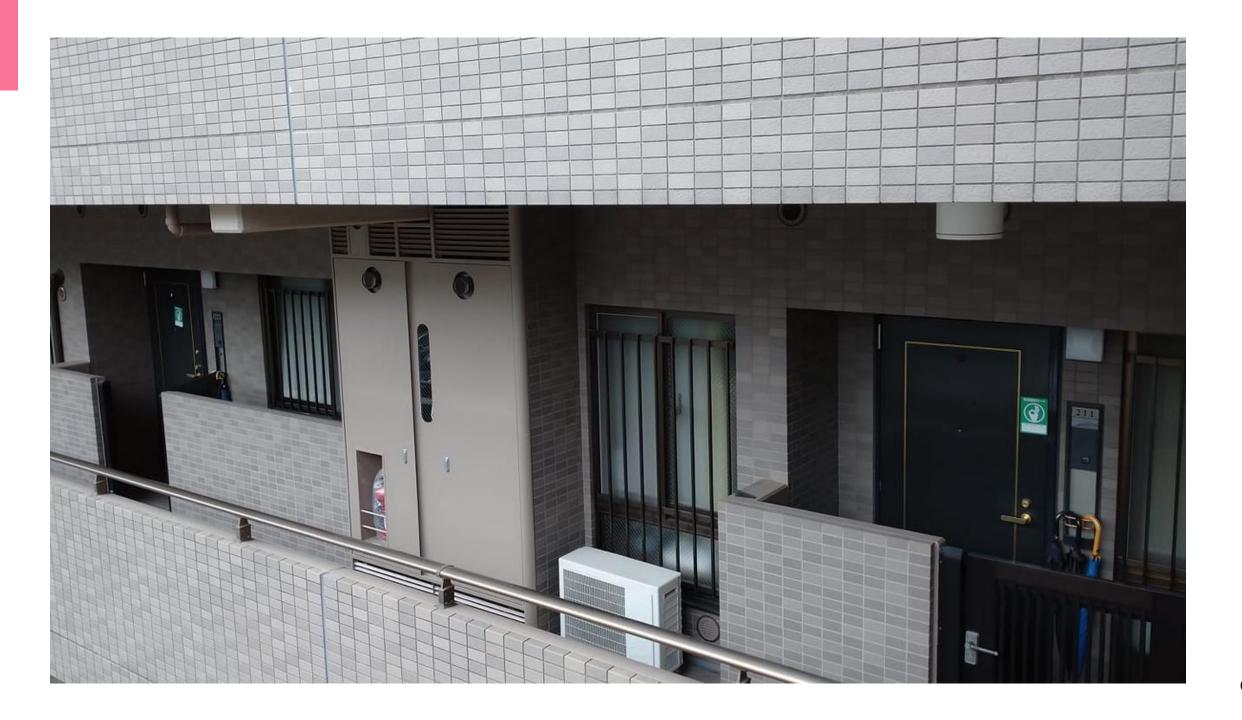




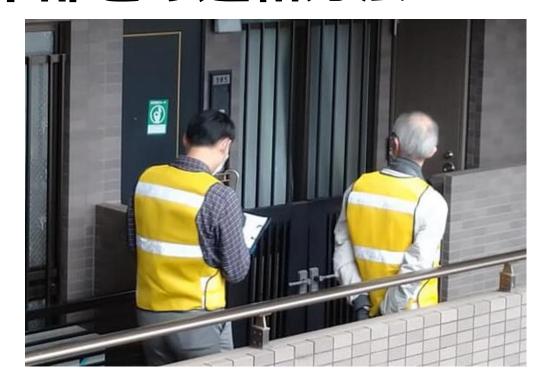
## 安否確認の方法







## 本部との連絡方法





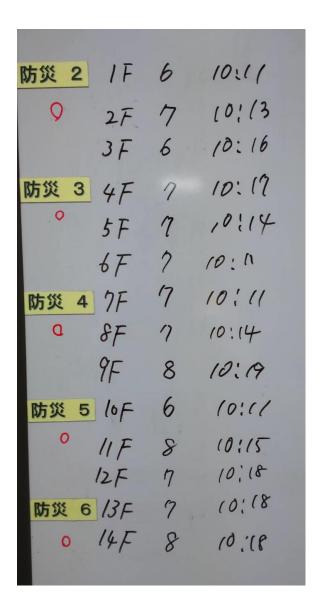
#### 各階の担当者



緊急対策本部(集会室)

## 各フロアの安否確認数を集計





## 訓練参加率を上げる工夫





## 安否確認ボードと被害想定マップ





## ブロックごとに備品を準備







#### 誰でもできるアクションカード











- 発災時、理事や役員がいないこともあることを居住者の共通認識に
- みんなでマンションを守るんだという意識もつためのツール

#### LINE公式アカウントの運用



#### お友だち全員に発信



エレベーターが停止しています。 復旧次第ご連絡します。



#### お友だちとのチャット

3階の壁がはがれかけています 🤫







ロープで応急処置をしました!

## 町内会とマンションの連携

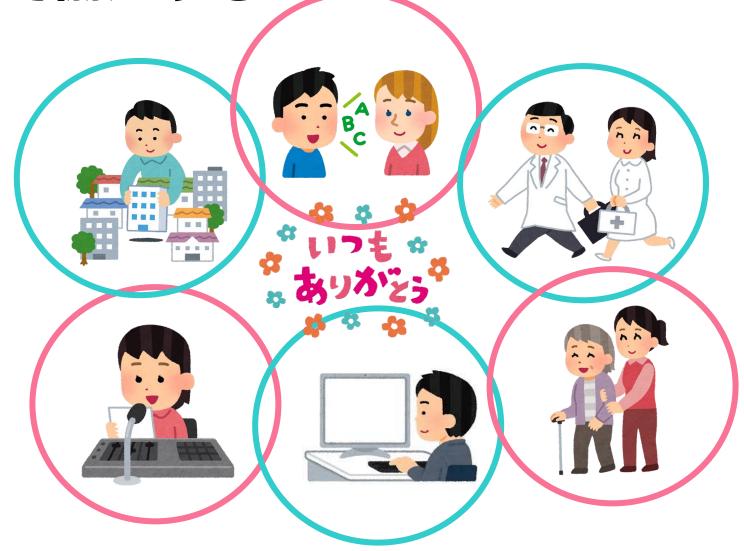




### まとめ

# マンション防災を柔軟に進めるために 大切にしたいこと

得意分野で協力する

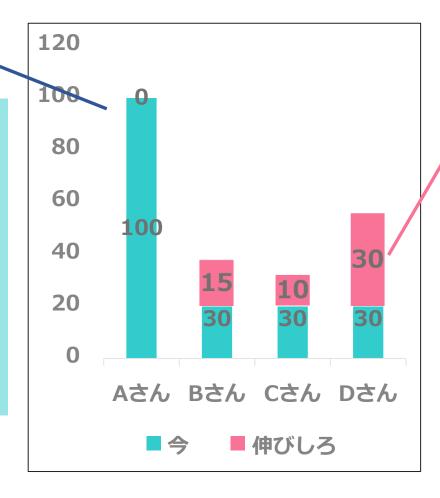


マンションは知見、経験、多様性の宝庫

#### 100%の1人より30%の3人



- ・これ以上頑張れない
- ・やってもらえるという ミスリードにつながる 可能性
- ・余力がないのでアイデアを試せない





#### 30%の人

- ・伸びしろがある
- ゆるやかな関わり方 なので継続しやすい

いざというときに 助け合えるのは 顔が見えるご近所さんです! ご清聴ありがとうございました。

